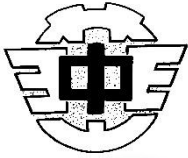


令和7年度



豊里学園 つくば市立豊里中学校 グランドデザイン

豊里学園教育目標 自己を磨き、夢の実現を目指す児童生徒の育成

茨城県教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

学校教育目標

自己を磨き、夢の実現を目指す生徒の育成

つくば市教育目標

- みんなが幸せを実感できる学園・学校・幼稚園
- 自己実現できる学校
- みんなで支え合い、
- みんなが生き生きとした学校

- 組織目標
- 「繋がり」を意識した教育活動の推進
 - 教育大綱に基づいた授業改善
 - ワークライフバランスを重視した働き方改革の推進

ビジョン
2025
表現力



教えから学びへ

管理から自己決定へ

認知能力偏重から
非認知能力の再認識へ

考える生徒

認め合う生徒

挑戦する生徒

目指す
生徒像

考えをもつ 多面的に考える 考えを表現する

よさを認め協力し合う 他人の痛みが分かる

目標をもつ 粘り強く取り組む

自ら学び、表現できる意識の醸成
～学力向上に向けた授業改善～

- ユニバーサルデザイン (UD) を意識した授業づくり
- 「聴く」「伝える」スキルの取得
- TRT (Toyosato Reading Time) の充実
- THT (Toyosato 補講 Time) の計画的活用

生徒の視点や発想を生かし
向上を目指す学級・学年づくり
～自治を重視した生徒会活動～

- 心の居場所となる学級・学年づくり (SST・コト等)
- ルール・メイキングを活用した特別活動の充実 (生徒会活動)
- 道徳教育の充実 (ローテーション道徳)
- 人権教育の推進

「豊里に生きる自分」を見つめる
キャリア教育の充実
～つくばスタイル科を軸として～

- 地域環境を活かした職場体験学習・ワークフォーラムの実施
- 非認知能力検査の実施
- 自己指導能力の育成
- 体験的・問題解決的な学習の推進

到達目標

◇課題の解決に向け、自分で考え、自分から取り組んでいる (学園生徒評価 65%)

到達目標

◇よりよくするために、互いの意見を活かしている (学園生徒評価 65%)

到達目標

◇難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している (学園生徒評価 60%)

ビジョン
2025
連携



安全・安心

- 地域に信頼される学校づくり
～保護者や地域コミュニティとの連携・強化～
- ・豊親会との連携、保護者面談の随時実施
- コミュニティ・スクールとの連携・強化
- ・地域の人材を活用した教育活動の充実
- 「命の安全」を最優先した取組の充実
- ・豊里学園引渡訓練、交通安全教育の実施
- ・防災教育や道徳教育の充実
- 学園内小学校との連携強化
- ・相互訪問、情報共有の充実

到達
目標

◇いじめの未然防止・早期発見、相談しやすい雰囲気づくりに努めている (学園生徒評価 65%)

ビジョン
2025
教師力



研鑽・信頼

- 授業改善 『問いかけ』から『コーチング』
- ・日常の授業における改善実践の積み上げ
- 資質・専門性の向上に向けた研修の充実
- ・教員の「授業を視る眼」の育成
- ・研究授業を活かした教科指導力の向上研修
- 「ワークライフバランスを意識した勤務」
- ・時間外勤務時間の平均 10%削減
- ・昨年度の実態をもとにした取組 (部活動時間の見直し・学年会の週時程への位置付け など)

到達
目標

◇ 研究授業 (年間 10 回実施)
◇ 職員研修の充実 (毎月実施)
◇ 時間外勤務時間の削減 (平均 10%以上)